

## 吉備高原学園高等学校 校歌

校歌は、岡山県にゆかりのある方によって作詞・作曲されました。

作詞:永瀬 清子

詩人。岡山県赤磐市(旧熊山町)出身。故人(平成7年、89歳で逝去)。岡山県を代表する女性詩人。

『グレンデルの母親』『薔薇詩集』

『あけがたにくる人よ』『永瀬清子詩集』など多数の著作。

作曲:小六禮次郎

作曲家・編曲家。岡山県岡山市出身。映画、テレビ番組、CMやミュージカル、オペラ、交響詩など、幅広いジャンルでの作曲多数。

1.

若松の みどりのかげに  
ぼくたちは 出逢ったよ  
あたらしい夢 胸に 描き  
おお 未来にむかってすすもう  
のぞむこと 限りなく  
きっと きっと  
みつけよう そのことを  
探したそう そのことを  
この世に何ができるかを  
できるかを

2.

やがて咲く 野ばらも萩も  
それぞれに 花咲かせて  
青空のもと 香り ふかく  
おお 光にむかってすすもう  
生きていく あかしを  
きっと きっと  
みつけよう ぼくたちで  
探したそう ぼくたちで  
この世に何ができるかを  
できるかを

3.

はてしない 宇宙のなかで  
うるわしい 地球はめぐる  
くれないの朝 あけて ゆけば  
おお タぐれにほほえみかわそう  
あたらしい この道を  
きっと きっと  
もとめよう 手をとって  
いのちある 明日をめざし  
創ろう開けゆく世紀を  
世紀を